

株主通信

第172期中間報告書

2022年4月1日～2022年9月30日



株主の皆さまへ

平素は格別のご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社では第172期（2022年4月1日から2023年3月31日まで）の第2四半期決算をとりまとめましたので、その概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症や歴史的な円安、加えてウクライナ危機等の激動する国際情勢の影響を受け、エネルギー価格をはじめと様々な物価が高騰するなど、国民生活や経済活動が大きな打撃を受けており、先行きが不透明な状況が継続しております。

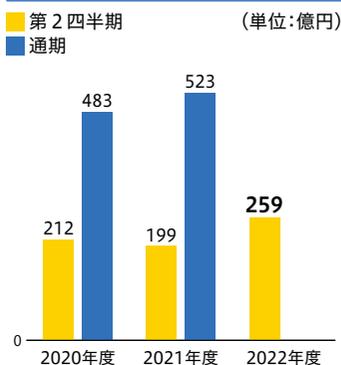
エネルギー業界におきましては、業種や地域の垣根を越えた事業者間の競争激化に加え、急速な脱炭素化の進展など大きな転換期を迎えております。

こうした情勢下にありまして、当社グループは総力をあげて都市ガスの普及拡大、保安の確保および将来に向けた事業基盤の強化に取り組んでまいりました。業績の状況につきましては、業績ハイライトに記載のとおりであります。中間配当につきましては、当期におきましてもその実施を見送らせていただくことといたしました。なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

当社グループを取り巻く事業環境は、一層

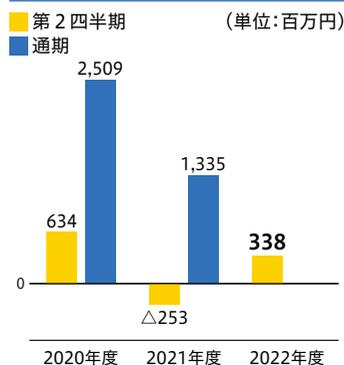
業績ハイライト

連結売上高



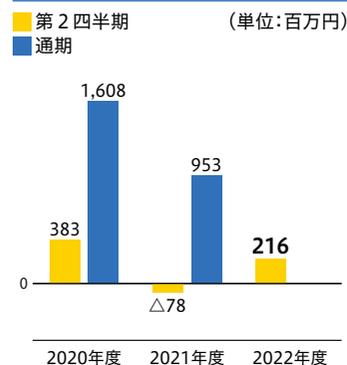
春先の気温が前年に比べ高く推移し給湯・空調用需要が減少したものの、原料費調整に伴うガス料金単価の引き上げがあったことから、前年同期に比べ30.1%増の259億86百万円となりました。

連結経常利益



LNG価格の上昇に伴う原料費の増加があったものの売上高の増加などにより、前年同期に比べ5億92百万円増加し3億38百万円となりました。

親会社株主に 帰属する当期純利益



親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ2億94百万円増加し2億16百万円となりました。

(注) 2021年5月20日付「過年度の連結財務諸表等に関する誤謬の判明について」および同年6月7日付「過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、2020年度において過年度の決算訂正を行っております。2020年度第2四半期の各数値は決算訂正後の数値であります。

厳しさを増していくことが予想されますが、新潟県内約46万件のお客さまへの都市ガスの安定供給を引き続き事業の根幹としつつ、喫緊の課題である脱炭素化への対応をはじめ、近年急増している災害への対応力強化や地域社会との連携強化といった諸課題に重点的に取り組んでまいります。また、クラウド等の最新技術を活用した業務全般における効率化、DX推進にも努めてまいります。

当社グループはこれら取り組みを着実に進め、お客さまのニーズや環境変化に応じた付加価値の高いサービスを提供していくことで、地域のお客さまに信頼され、選択され続ける企業グループを目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

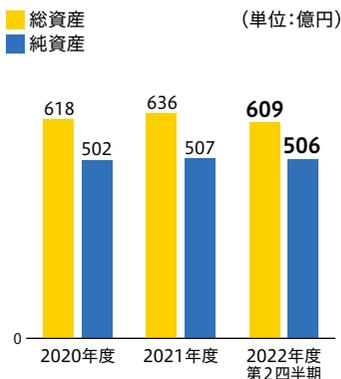
2022年12月



代表取締役社長

敦 井 一 友

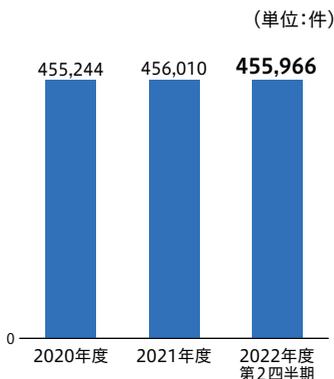
総資産・純資産



総資産は、現金及び預金の減少などにより、前期末に比べ4.2%減の609億58百万円となりました。

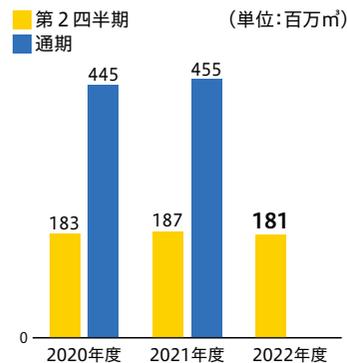
純資産は、利益剰余金からの配当金の支払いなどにより、前期末に比べ0.2%減の506億4百万円となりました。

お客さま件数



前期末に比べ44件減少の455,966件となりました。

ガス販売量



春先の気温が前年に比べ高く推移し給湯・空調用需要が減少したことに加え、業務用のお客さまの設備稼働が減少したこと等により、前年同期に比べ3.2%減の181,585千m³となりました。

▶ より詳しい決算情報はこちらから

北陸ガス IR情報

検索



▶ カーボンニュートラル都市ガスの供給開始について

当社はカーボンニュートラル都市ガスの供給に関する契約を、株式会社第四北越銀行様、三条信用金庫様とそれぞれ締結し、当社初となるカーボンニュートラル都市ガスの供給を開始いたしました。

これにより、株式会社第四北越銀行 関屋支店(2022年9月20日に新築移転)と三条信用金庫 新潟支店(2022年10月24日に新築移転)のガス空調「ガスヒートポンプエアコン (GHP)」等で使用する都市ガスの全量が、カーボンニュートラル都市ガスとなります。

当社では、今後も「カーボンニュートラル都市ガス」の普及促進に取り組み、お客さま先におけるCO₂削減を通じて、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

＜カーボンニュートラル都市ガスとは＞

カーボンニュートラル都市ガスは、天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを、CO₂クレジットで相殺(カーボン・オフセット)することにより、この都市ガスを使用しても発生するCO₂が実質的にゼロとみなされます。



出典：日本ガス協会 HP

▶ 「北陸ガス2022ガス展」開催 ～県内全35会場・WEB会場にて開催～

10月1日から31日までの1ヶ月間(一部特設会場は9月22日より開催)、第42回「北陸ガス2022ガス展」を開催いたしました。

今年は創立109周年記念としておトク(109)なご成約特典をご用意し、期間限定特設会場・各ガスショップ会場の県内35会場にてガス機器ロングセールを実施いたしました。また、昨年に引き続き、WEB上でも最新ガス機器情報の入手やガス機器のご購入・お見積りが可能な「WEBガス展・セール」を同時に開催いたしました。

各特設会場では、展示品を気軽にご覧いただけるように配置の工夫を行いました。お買い物帰りなどに多くのお客さまにお立ち寄りいただき、エネファームやガス衣類乾燥機をはじめとする環境性や利便性に優れたガス機器に注目が集まりました。

【各会場の様子】



▶ 株主総会資料電子提供制度開始のお知らせ

会社法改正により2023年3月以降の株主総会より、これまで郵送していた株主総会資料（招集通知）が原則ウェブ化されます。当社においても次回の株主総会（2023年6月開催予定）より適用となります。詳細につきましては、同封のリーフレットをご参照ください。



▶ 株主通信廃止のお知らせ

株主のみなさまにお送りしておりました「株主通信（中間・期末）」ですが、自然環境への配慮等の理由により、今回をもちまして廃止とさせていただきますことといたしました。以降は当社ホームページにて主要な情報を発信させていただく予定です。

株主の皆さまにおかれましては、何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

株主通信ライブラリー



東日本大震災時の
復旧応援



東港メガソーラー
竣工・稼働



長岡火力発電所
進出協定締結式



三条・加茂・
田上・栃尾、
見附地区の
カロリーアップ対応



※過去の株主通信は弊社ホームページのIR情報よりご覧いただけます。

持続可能な開発目標(SDGs)達成への取り組み

当社は、ガス事業を通じて地域社会の発展に貢献するとともに、業績の向上を図り、お客さまや株主の皆さまから常に信頼・評価され、選択していただける企業であることを経営の基本方針としています。
この基本方針のもと、地域に密着した事業を展開することで下記SDGsの達成に取り組んでいきます。

北陸ガス東港メガソーラー



地震対応訓練



天然ガスの普及拡大
エネファームの普及拡大
業務用コージェネレーション
システムの普及拡大
東港メガソーラー事業など

安定供給の確保
保安の確保



保安管理体制の充実、ガス設備の検査
保安教育、保安啓発活動
地震対策の推進など

お客さま先
における環境負荷の
低減

事業活動における
環境負荷の低減



掘削土の発生抑制・有効利用
消化ガスの利用など



コンプライアンス
教育の実施など



北陸ガス

コンプライアンス
の推進

地域社会への
貢献



火育授業・食育授業
職場体験・工場見学の受入れ
地域行事・イベントの参加など

働きやすい
職場環境の推進



雇用を創出し、働き甲斐のある職場の提供
女性が活躍できる職場環境の推進
ワークライフバランスの推進など

消化ガス受入設備(蔵王供給所)



SDGs(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)とは、2015年に国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴールから構成されており、「誰一人として取り残さない」ことを誓って、先進国と発展途上国が一丸となって達成すべき目標としています。

火育イベント



会社の概要

商号 北陸瓦斯株式会社
設立 1913年6月2日
資本金 24億円
主要な事業内容 1.都市ガスの製造、供給および販売
2.ガス受注工事の施工
3.ガス機器の販売
ホームページ <https://www.hokurikugas.co.jp>

取締役および監査役

取締役会長 (代表取締役)	敦井 榮一
取締役社長 (代表取締役)	敦井 一友
常務取締役 (代表取締役)	津野 徹
常務取締役	高橋 嘉津夫
取締役	清水 崇之
取締役	小出 清
取締役	高井 聡
取締役	小林 宏一
取締役	鶴巻 克恕
取締役	殖栗 道郎
常勤監査役	森 裕之
監査役	西潟 精一
監査役	能勢 正敏

株式の状況

(2022年9月30日現在)

株主の状況

発行可能株式総数 9,600 千株
発行済株式の総数 4,800 千株
株主数 2,151 名

大株主

株主名	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
敦井産業株式会社	530	11.05
公益財団法人北陸瓦斯奨学会	451	9.40
光通信株式会社	297	6.19
新潟ヒューム管株式会社	261	5.45
公益財団法人敦井奨学会	237	4.95
株式会社UH Partners 2	183	3.81
公益財団法人敦井コレクション	150	3.13
株式会社第四北越銀行	137	2.85
三条信用金庫	118	2.46
株式会社パロマ	104	2.18

(注) 所有株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月中	
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
単元株式数	100株	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社	

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉 2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00 ~ 17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払		みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店
株主総会資料の電子提供制度 (書面交付請求) についてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右記みずほ 信託銀行までお問い合わせ願います。	みずほ信託銀行 証券代行部 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00 ~ 17:00)
注 意	支払明細発行については、右の「特別 口座の場合」の郵便物送付先・電 話お問い合わせ先・各種手続お取扱 店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以 外の株式売買はできません。証券会社等に口 座を開設し、株式の振替手続を行っていただ く必要があります。

公告方法

当社のホームページ (<https://www.hokurikugas.co.jp>) に掲載します。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所	東京証券取引所
証券コード	9537



暮らしに、あったかい ひらめき。

北陸ガス株式会社

新潟市中央区東大通一丁目2番23号

TEL 025-245-2211

<https://www.hokurikugas.co.jp>

 **Facebook**
北陸ガス公式ページ



北陸ガス フェイスブック

<https://www.facebook.com/hokurikugas/>